筑紫野市の“いいね!”をお届けします

ちくしの自慢

問 秘書広報課

筑紫野市の自慢を毎月ご紹介します!

今月の自慢! 06

九州最古といわれる温泉の1つ
二日市温泉 御前湯

1300年以上の歴史を受け継ぐ名湯「御前湯」が令和8年10月25日にリニューアルしました。神経痛や疲労回復などに効能があるとされる温泉で、心も体もほっと温まってみませんか。



ここが自慢!

- 1300年以上湧き続ける二日市温泉。やわらかな湯が、訪れる人をやさしく包み込む
- 二日市温泉の起源を伝える物語として、病に伏した瑠璃子姫が温泉によって快癒したという伝説が今も大切に受け継がれる
- 江戸時代、筑前藩主の黒田氏専用の御前湯が設置された地で、歴史と趣ある湯を楽しめる
- 二日市温泉を詠んだ歌を刻んだ歌碑が数多くあり、巡って湯に浸かればロマンや情緒を感じられる

1300年以上受け継がれる名湯



二日市温泉は古くから親しまれてきた九州最古の温泉の1つです。豊かな湯量を誇り、今も多くの市民や観光客に愛されています。

瑠璃子姫伝説が語り継がれる温泉



武蔵寺を創建したと伝わる藤原虎麿の娘が病に伏したとき、虎麿の夢で神様が温泉を掘るよう告げ、温泉に入ると姫の病が治ったという伝説があります。

黒田藩主にも愛された御前湯



江戸時代には福岡藩主・黒田家の御前湯として利用され、その名は現在の「御前湯」に受け継がれています。市の歴史とともに名湯を気軽に楽しめるのも魅力です。

文豪も訪れ愛した名湯



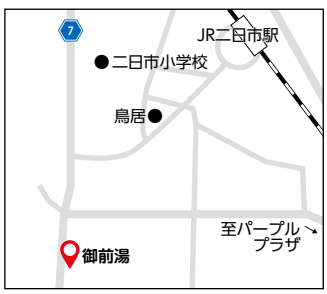
夏目 漱石が新婚旅行で訪れ、二日市温泉の歌を詠みました。大伴旅人、野口雨情、三条実美などの歌碑もあり、歌碑・句碑を巡る観光コースがあります。ID41827

御前湯　施設情報(令和8年10月25日リニューアル)

担当者の声

武蔵寺や天拝山を巡ったあと、1300年以上の歴史を持つ二日市温泉のぬくもりを、ぜひ気軽に体感してください。

- アクセス　JR二日市駅より徒歩7分
- 利用時間　10時～21時30分(2階休憩室は20時まで)
- シャンプー類、ドライヤー使用無料
- 2階休憩スペース常時開放
- 効能　神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、疲労回復
- 泉質　アルカリ性単純温泉



対象者		入館料
大人(中学生以上)	武蔵財産区民	230円
	65歳以上の市民	250円
	一般	450円
子ども(3歳～小学生)	武蔵財産区民	120円
	一般	230円
3歳未満		無料

問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎(923)1111 にお願いします。